



北アフリカ地域ニュース

エジプト：リビアとの国境地域にフリーゾーン設立

(7月29-30日付現地各紙)

29日及び30日付現地各紙はモヘッディーン投資相のリビア訪問とフリーゾーンについて以下の通り報じている。

1. エジプトとリビアは、両国の国境沿いに工業、貿易、観光プロジェクト用のフリーゾーンを設立することに合意した。
2. トリポリを訪れたモヘッディーン投資相は、ムハンマド・アリ・フワージュ財政担当全国人民委員会書記との会談後以下のように述べた。
 - (1) 来月ハイレベルのリビア代表団がエジプトを訪問する際に、同ゾーンの設立について話し合いが行われる予定である。
 - (2) 両国は、リビアの対エジプト投資額を100億米ドルに増やすことに合意した。一方、エジプト人企業家は、近隣諸国に対する投資を増やす予定である。モヘッディーン投資相によると2004-2008年の間にリビアによる対エジプト投資額は32%増加した。
3. 30日、モヘッディーン投資相は、リビア訪問の成果に関する報告書をナズィーフ首相に提出する予定である。同相によると、同報告書は、エジプトとリビア両国の経済及び投資における関係強化に熱心なムバラク大統領に提出される予定である。
4. 同相は、報告書は観光、貿易分野の他、エジプトとリビア合併による銀行及び保険会社の設立を含む投資プロジェクトについて重点を置いていると述べた。同相によると、同報告書には、エジプトのマルサ・マトルーフからリビアのトブルクへと続くフリーゾーンの設立についても言及がなされている。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799